

# 伊深まちづくり協議会だより No4

伊深まちづくり協議会会長 大矢伸司  
平成 24 年 6 月 1 日

## まちづくり協議会、新たな形でスタートです

平成 21 年度に、伊深にまちづくり協議会が発足して、「自分たちのまちを、自分たちでよくしていこう」を目標に、活動を進めています。

今年度からは、今までの経験を踏まえて、体制などを少し見直そうということになりました。

まちづくりの考えは、伊深の山、田、畑等の自然環境、高齢者、子ども（保育園から中学まで）、医療、防災、交通の便等の人的環境の問題などに対し、どうしたら住みよいまちにすることができるかを皆で話し合い、取り組んでいこうというものです。

今までに「野菜づくり体験」（他地域の市民との交流・自然環境の整備）、「文庫＝子どもの居場所づくり」（地域で子どもを見守る）、「チェンソー講習会」（里山の整備）、「絵はがき、標柱づくり」（景観の保全と交流）、などの事業を進めてきました。

これからも、住民一人一人の考えを大切にして、伊深の町を住みよくするために、皆の力を合わせ、さまざまなことを手がけていきたいと思えます。

※「まちづくり協議会」は最初にモデル地区として伊深町と三和町で始まったものですが、他の地区でも設立の動きが出てきており、今後はさらに市全体に広がっていかうとしています。

### まちづくりの進め方

#### ◎地域の皆さんとともにまちづくり

- ・まちづくり協議会は、伊深の各団体と互いに連携して、伊深地区のまちづくりに取り組みます。
- ・まちづくり協議会は、各団体だけでは取り上げにくく、伊深のまちづくりにとって必要と思われることがらを優先的に取り上げ、継続的に取り組みます。
- ・協議会は、定例会を開催し、委員は所属団体・グループの活動内容の報告し、まちづくりのための意見交換などを行うとともに、協議会の活動に参加し、協力します。
- ・協議会の活動には委員だけでなく、内容によっては住民の方々に広く参加を求めます。

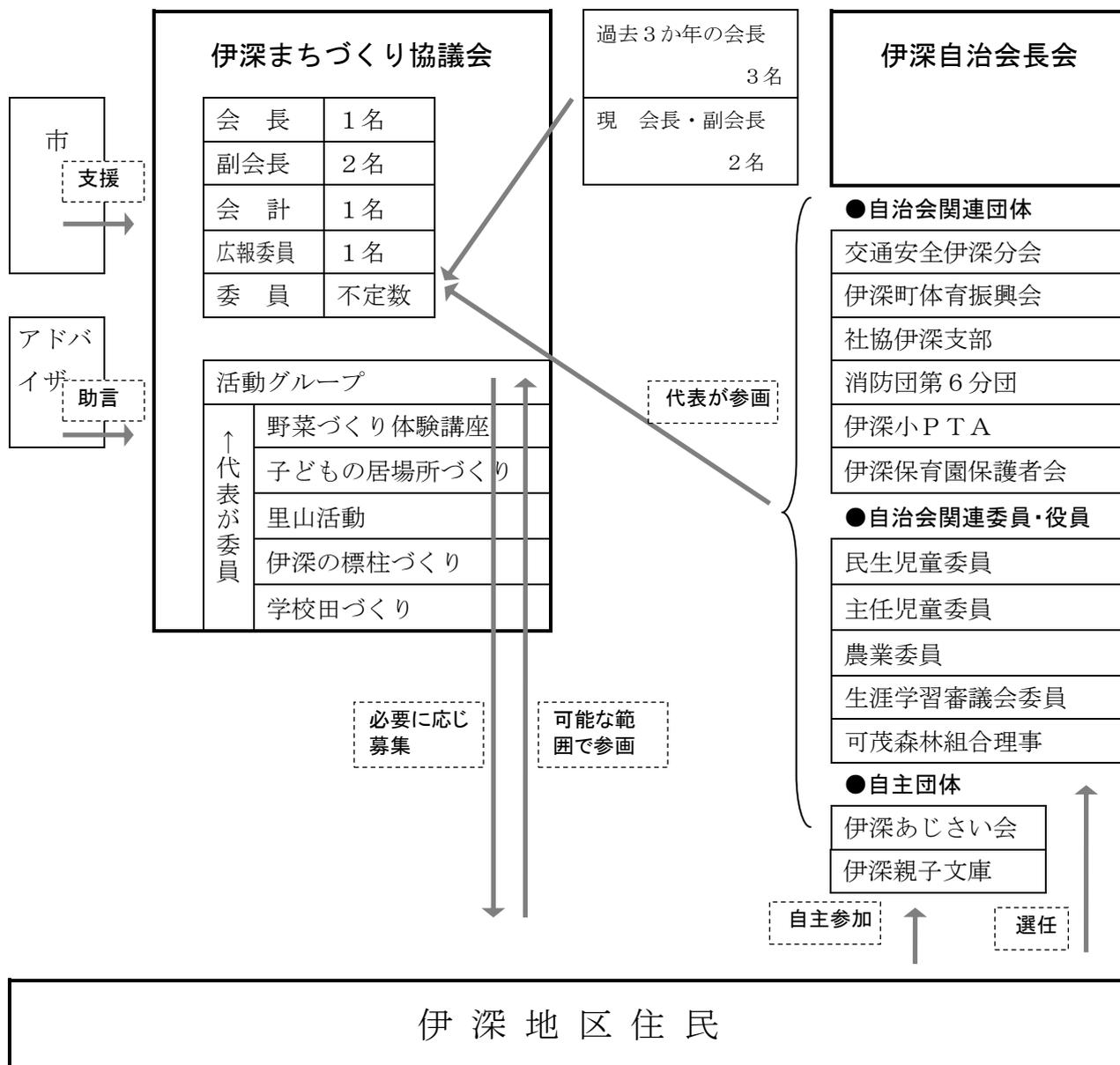
# 新年度以降のまちづくりの体制

## 【まちづくり 関連】

- ・伊深を住みやすく魅力ある地域にするため、参加意欲を持つ委員により継続的な活動に取り組む

## 【既存の 自治会関連組織】

- ・自治会単位に選任された役員により、原則として単年度の活動に取り組む



## 広報委員・参加メンバーを募集します！

体制の見直しに伴い、広報委員および各活動グループへの参加メンバーを募集します。

### ●広報委員＝ 広報を専門に担当する「広報委員」（1名）

伊深町内の諸活動取材し、インターネット・広報紙に編集・掲載する仕事に携わっていただきます。

協議会活動を活性化するやりがいのある仕事です。パソコン・デジカメを使えることが条件ですが、高度な知識は不要です。コミュニケーションができ、文章を書くことが好きな方大歓迎！

＜連絡先 29-1472 大矢＞

### ●各活動への参加メンバー

各＜活動グループ＞では、活動を応援してくださるメンバーを募集しています。関心のある分野で、あなたの“まだまだやれる力”を発揮してみませんか！

詳しいことは、それぞれの＜連絡先＞まで。

活動グループ名	募集の内容など（代表からのひとことメッセージ）	連絡先
野菜づくり体験 	野菜づくりを楽しみ、他地域の方々との交流を求めて、畑をお借りして、「野菜づくり体験」を行っています。現在、第4回で、16家族の方が野菜づくりをしています。そのお世話をする人を募集しています。 （人数：何名でも）	森 善一 29-1692
文庫=子どもの居場所づくり 	小学生が、放課後安心して楽しく過ごせる場所として、毎週火曜日の午後3時から、自治会館で文庫を開いています。小学生がきて、宿題をしたり、ゲームや校庭で遊んでいます。子どもと一緒に遊んでくださる方を募集しています。 （人数：何名でも）	佐野綾目 29-1650
標柱づくり 	伊深には、名所旧跡や、保存したいところがたくさんあります。それらを示すマップが作られ、他からの散策者も増えました。また、地域の子どもたちに残し、示すために各所に標柱を、間伐材を使って立てます。その標柱づくりに参加していただける方を募集します。 （人数：何名でも）	福田美津枝 29-1360
里山活動 	伊深が他地区に比べて誇れるものの一つが「里山」だと気づき、この「里山」を地域の宝として見直す活動を進めて行きたいと思っています。いきなり活動ということだけでなく、まず語り合うこと、それから「生かす」方策をいっしょに考えるメンバーを募集します。山主・非山主を問いません。 （人数：何名でも）	大矢伸司 29-1472
伊深小の学校田づくり	伊深小西にある遊休田を“学校田”として活用し、子どもたちに田植え、収穫の喜びを体験してもらうための応援隊（収穫までの管理、収穫時の手伝い等）を募集します。 （人数：数名）	佐野綾目 29-1650

## 協議会活動の紹介

…… 現在進行中の活動の一部です

### 小学生と一緒に米づくり

子どもたちに、手作業での米づくりを体験してもらおうと、一昨年から、保育園北の田んぼで、小学生と一緒に米づくりをしてきました。

今年から、まちづくり協議会で、5年生と一緒に米づくりをすることにしました。

子どもたちと一緒に、楽しく田植えや稲刈りをしてみませんか。田植えは、次のように計画していますので、皆さん、ぜひ参加してください。

- ・日時 6月7日(木) 10:15～12:15
- ・場所 保育園北の田んぼ
- ・内容 もち苗の手植え  
小学校5年生の授業として取り組みます

**緊急募集** 田植えに先立ち、6月初めに田起し、代かき、草刈り等の作業を手伝っていただける方も募集します。協力していただける方は、ご連絡ください。

連絡先 まちづくり協議会・伊深小の学校田づくりグループ  
佐野綾目(29-1650)

### 第4回「野菜づくり体験」始まる

野菜づくりを習い、それを通して、他の地域の人たちと交流することをめざして、第4回の「野菜づくり体験」を、下本郷のお借りしている畑で始めました。

5月12日、市内各地から応募された16組のご家族が体験の畑『びぎな〜ずファーム』に集まり、ナス、ピーマン、ゴーヤー、キュウリなどの苗と、スイートコーン、いんげんの種まきをしました。



16組の皆さんは、伊深へ来て、野菜づくりをすること、地域の方々とふれあうことを望み、楽しみにしておられます。

気軽に声をかけ、野菜づくりなどのお話しをしてあげてください。